

生麦
新子安

大黒町にも 新子安橋にも 春の花苗を植えました

大黒町と新子安橋で貨物線の森ファン倶楽部のみなさんが花苗を植えました。

3月10日(日)、大黒町の貨物線の森緑道。当日は一般の方も参加。その中には親子で参加の方もいました。用意された花苗は宿根草を中心に21種類。パーベナ、ワスレナグサ(勿忘草)、ガザニア、デージー、シュウメイギク(秋明菊)、フィリヤブラン(斑入り藪蘭)、ギボウシ(擬宝珠)、シラン(紫蘭)、タマリユウ(玉竜)、ヘメロカリス、ラベンダー、アルセア(タチアオイ:立葵)、ヒューケラ(ツボサンゴ:壺珊瑚)、ノースポール、キンギョソウ(金魚草)、フッキソウ(富貴草)、ゼラニウム、マーガレット、ラナンキュラス、マリーゴールド、ミヤコワスレ(都忘れ)。各苗の説明の後、各々が緑道に点在する



▲大黒町の様子(2013.3.10)

花壇に開花をイメージしながら花苗を選んで植付。植える場所が足りなくなり、新たに花壇を二つ造りました。植付後は恒例の観賞会。制作者ごとに異なる花壇は、緑道を一層賑やかにしています。

3月16日(土)は新子安橋のプランターでの植付。今まで植えられていた花は別の場所に移し、新たに春の花苗を植えました。ノースポール、デージー、マリーゴールド、ヒマラヤユキノシタ、ギボウシ、タマリユウ、パーベナ、ゼラニウム、マーガレット、ラナンキュラス、ガザニアの11種類、計200鉢。高さや広がり、色合いなどを考えながら配置しました。花が溢れそうなプランターは春らしく華やいだ装いになりました。昭和電工前の沿道花壇やドングリ苗木植樹地にも植えています。



▲新子安橋等の様子(2013.3.16)

緑化研修を開催しました

3月18日(月)、キンピール横浜工場で「地域の木のキモチ」をテーマに樹木医の岩谷美苗氏による緑化研修(主催:生麦新子安地区緑のまちづくり協議会)が開催されました。緑化活動をしている市民ボランティアや、企業、行政、一般のみなさん、21名が参加しました。

樹木医の仕事の紹介から始まり、押えておきたい木の生活の仕方の話。見落とされがちですが木にとっては葉が大事。枝毎に独立採算で葉により稼いでいること。根は呼吸を



▲講師の岩谷美苗氏



▲会場のキンピール横浜工場



▲ウエルカムゲートからピオトープまでツリーウォッチング

しているのも水はけの良い土づくりが大切なこと。キノコや毛虫なども共生していること。肝腎なことは、都会の木は人のために植えられて体をはっていること。にもかかわらず、花が咲かないと邪魔にされたり、名木でないと大切にされない。そこで、おもしろい木さがして違った価値をつけているなど。街の中で出会った多くの木の写真を提示しての講演でした。

その後は講師とともに同社の公開庭園でツリーウォッチング。それまでの話に納得し現地を眺める場面もありました。

街の中で生きる木は、意外にしぶとく個性的。雄弁にいろいろなことを表現しているものの、人とは時間の流れが異なるので理解されづらい。コミュニケーションのポイントは見続けること。身近な木を楽しく見守り、その仲間を増やすことが第一歩のようです。街の木は人次第。木のキモチを理解して、人も木も元気な街でありたいものです。

貨物線の森ファン倶楽部から

神奈川区側では布袋橋から寿老橋まで緑道が繋がりました。一方の鶴見区側は横浜環状道路北線の工事に伴い周辺の様子が変わりそうですが、緑道の花壇は春の花でいっぱいです。可愛らしい野草にも出会えるかもしれません。今月の活動日は14(日)と20(土)です。みなさんのご参加をお待ちしています。

① お花見・野草観察

4月14日(日) 9~12時 大黒町

② 緑道延伸部手入れ

4月20日(土) 9~12時 新子安橋

5月は12日(日)大黒町、18日(土)新子安橋です。



新子安橋 ▲2012.12 ▼2013.03



昭和電工前沿道植栽 ▲2012.09



ドングリ苗木植樹地 ▲2012.05



鶴見曹達 ▲2012.10



東亜合成 ▲2013.03



旭硝子 ▲2012.10 ▼2013.03



JFE エンジニアリング ▲2012.10 ▼2013.03



JR 東日本 ▲▼JR 浅野駅 2013.03

□沿道花苗植付(生麦新子安) N1 N2 N3

9月、12月、3月に貨物線の森ファン倶楽部のみなさんが新子安駅から臨海部へ向かう産業道路沿いで花苗の植付をしました。新子安橋上のプランターを中心に、恵比須町の昭和電工前植栽や布袋橋横のドングリ苗木植樹地まで、季節の花を植えたり、草花の手入れをしながら沿道のゴミ拾いも行なっています。

□沿道花苗植付(末広) S1 S2 S3 S4

10月と3月に東亜合成(旧 鶴見曹達)、旭硝子、JFEエンジニアリング、JR 東日本の企業のみなさんと、トンボみちファンクラブ、貨物線の森ファン倶楽部の市民ボランティアのみなさんが、産業道路弁天町交差点から鶴見線までや末広町プロムナード沿い、弁天橋駅前、浅野駅ホームなどに花苗を植付しました。



画像提供: JR 東日本

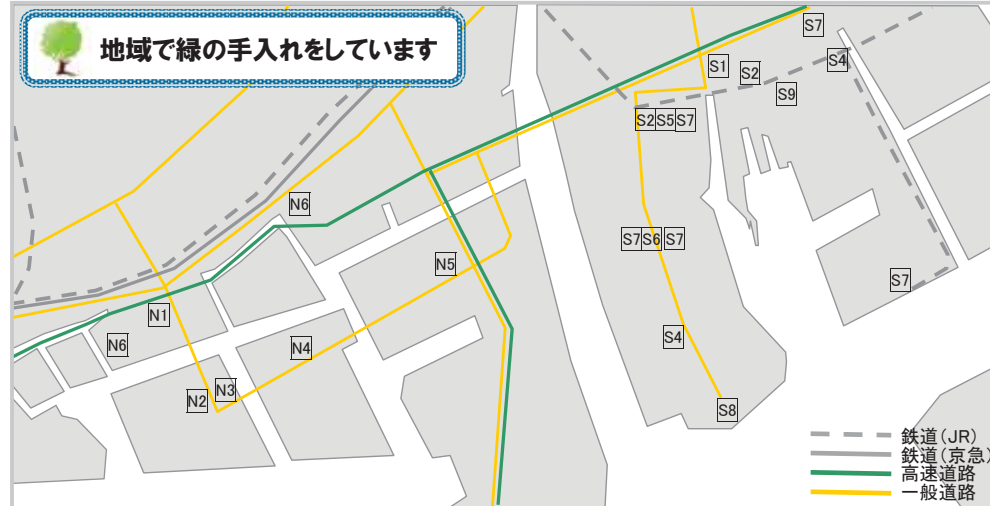
□維持管理活動 貨物線の森緑道(宝町、大黒町) N4 N5



▲日産自動車ゲストホール前
▼JX 日鉱日石エネルギー前

日産自動車や貨物線の森ファン倶楽部のみなさんと神奈川県から鶴見区にわたる貨物線の森緑道の手入れをしています。鶴見区の大黒町区間では種から苗を育てたり、3月には一般の方も参加して花苗の植付を行いました。

▼大黒町 2013.03



地域で緑の手入れをしています

--- 鉄道 (JR)
--- 鉄道 (京急)
--- 高速道路
--- 一般道路

□維持管理活動 JFE トンボみち S5

トンボみちファンクラブのみなさんが草取りや剪定等緑地の手入れをしながら、野菜づくりや野草ガーデンづくりをしています。野菜の収穫をしたり、緑道で植物観察をしたり、水辺や草むらにやってくる生きものの観察もしています。敷地内だけでなく、道路植栽帯の手入れも行なっています。

▲2013.02

▲2012.05 ▼2012.09



生麦新子安地区

- 沿道花苗植付
N1 新子安橋
N2 昭和電工前沿道植栽
N3 ドングリ苗木植樹地 恵比須町
□維持管理活動
N4 貨物線の森緑道 宝町
N5 貨物線の森緑道 大黒町
□活動協力
N6 トンボ調査
(主催:トンボはドコまで飛ぶかフォーラム)
キリンビール、
JVC ケンウッド

末広地区

- 沿道花苗植付(フラワーロード事業)
S1 旭硝子
S2 JFE エンジニアリング
S3 東亜合成
S4 JR 東日本
□維持管理活動
S5 JFE トンボみち
S6 東京ガス環境エネルギー館
□活動協力
S7 トンボ調査
(主催:トンボはドコまで飛ぶかフォーラム)
入船公園、JFE エンジニアリング、
東京ガス環境エネルギー館、
北部第二水再生センター、東芝
S8 植樹地維持活動(主催:横浜市)
末広水際線プロムナード
S9 里山レンジャーズ活動
(主催:NPO 法人よこはま里山研究所)
JFE エンジニアリング

□トンボ調査 N6 S7

8月、京浜地区を中心に11ヶ所で企業、市民、行政のみなさんの参加によりトンボ本調査が行なわれました。JFE トンボみち、東京ガス環境エネルギー館、麒麟横浜ビアビレッジでは子どもたちによる「トンボ捕り大作戦」も行なわれました。



▲JVC ケンウッド
▼キリンビール



画像提供: JFE エンジニアリング
▲JFE エンジニアリング
▼東京ガス環境エネルギー館

□植樹地維持活動 S8

6月、市民ボランティアや日立ソリューションズ、JFE 環境のみなさんの参加で末広水際線プロムナード(港湾緑地)の手入れを行いました。作業後は鶴見工場見学も企画されました。



▼末広水際線プロムナード

□里山レンジャーズ活動 S9

10月、12月、2月に、JFE エンジニアリング構内緑地で市民ボランティアのみなさんが、落葉かきや剪定枝の整理、除伐、剪定枝を利用した落葉ブルーづくりなど、緑地整備を行いました。



▼JFE エンジニアリング

□維持管理活動 東京ガス環境エネルギー館 S6

10月に園芸機材の使い方講習を行ないました。その後は東京ガス環境エネルギー館のみなさんが草刈機等を用いて同館前の道路植栽帯の手入れを行なっています。



▼東京ガス環境エネルギー館

末広も春の花苗を植付ました



▲JFE トンボみちでの沿道植付作業

末広地区でも企業や市民ボランティアのみなさんが春の花苗を植え付けました。

3月23日(土)、トンボみちファンクラブのみなさんにより、JFE トンボみちと旭硝子の末広町プロムナード側の沿道に宿根ガーベナ、ガザニア、マー

ガレット、デージー、タマリユウ、ミヤコワスレ、ラベンダー、シュウメイギク、シラン、ギボウシ、ヒマラヤユキノシタ 11種類計 284 鉢が植え付けられました。

3月25日(月)、トンボみちファンクラブと貨物線の森ファ



▲旭硝子看板での植付作業

ン倶楽部、企業のみなさんが、旭硝子沿道のプランターや東亜合成(旧鶴見曹達)の沿道にそれぞれ植え付けました。旭硝子ゼラニウム(混色)計 48 鉢、東亜合成宿根ガーベナ、ガザニア、マーガレット、レンテンローズ、ヘメロカリスの 5 種類計 384 鉢。



▲東亜合成での沿道植付作業

3月29日(金)、JR 東日本鶴見線営業所の社員のみなさんが、浅野駅構内にゼラニウム(混色) 96 鉢を植え付けました。



▲JR 浅野駅での植付作業
画像提供:JR 東日本鶴見線営業所

＜JR 東日本鶴見線営業所 担当者の方からの一言＞

頂いたお花を浅野駅に植えました。

お客さまにも好評です。ありがとうございます。

京浜の森エコツアーが開催されました

3月13日(水)、京浜地区のエコ・スポットをめぐるバスツアー(主催:横浜市環境創造局みどりアップ推進課)が開催されました。企業関係者及びボランティアガイドなど公募による参加者約 40 人は、企業が地域に公開している緑地や施設など、地域の緑と緑化活動の魅力を満喫しました。

京浜臨海部には、たくさんの魅力・見どころがあり、近年、これらを伝え合うガイドツアーも増えています。これまで整備されてきた工場等緑地が、周辺地域の自然環境とつながり、よりいきいきとしてきたことを、ここで働いて



▲旭硝子 沿道緑化



▲JFE エンジニアリング 駅前緑化



▲JFE エンジニアリング 里山レンジャーズ活動

いる人や地域で暮らす人々によって、愛着を持って大切にされている宝物のような場所を、ツアーガイドと巡りました。現地では関係者から説明を受け、新たに導入された「地域緑のまちづくり事業」等の取り組みを見学し、緑地等の評価を試みました。また、実際に緑道でのごみ拾いを体験し、地域の美化活動の意義を実感しました。

アンケートによる緑地等の評価では、参加者の多くがリピーターだったので、京浜地区の「経年変化」を感じとり、現場(エコ・スポット)を採点していました。「評価点」は、施工等の相対評価ではなく、企業担当



▲東京ガス環境エネルギー館 緑地再整備

者の説明や対応が丁寧であった現場など、参加者の好印象等が反映されたものになったようです。参加企業からは、「各社が色々な緑化活動に取り組んでおり、自社での活動を検討する一助となった。」、市民からは、「企業姿勢はすばらしい。継続できるように横浜市としても援助すべき！」など、多くの声援が聞かれました。詳しい評価結果は、横浜市みどりアップ推進課から、関係者に報告されています。



▲日産自動車 沿道緑化



▲貨物線の森緑道 延伸整備

主な見学先

「末広地区」

①旭硝子の沿道緑化、②JFE エンジニアリングの駅前緑化、③JFE エンジニアリングのソーラーテックパーク、④JFE エンジニアリングの里山レンジャーズ活動、⑤トンボみちファンクラブの緑化活動、⑥東京ガス環境エネルギー館の緑地再整備、⑦末広水際線プロムナード

「生麦新子安地区」

①昭和産業の沿道緑化、②昭和電工の沿道緑化、③新子安橋の花植え活動、④貨物線の森緑道の延伸整備、⑤日産自動車の沿道緑化、⑥貨物線の森ファン倶楽部の緑化活動、⑦キンビールのビオトープ再整備



▲貨物線の森緑道 緑化活動



▲キンビール ビオトープ再整備

編集担当から

◆協議会や市民ボランティアのみなさんのご協力で京浜臨海部が緑や花に溢れています。緑化活動に参加して、見えてきたのは緑の先の人の顔。多くの方の手によって地域の緑が創られていることを実感しています。(Y)

